

KABANETへのアクセス

<https://www.kabanet.org/>



ID:KABA
(半角大文字)
PW:2019
(半角数字)

くらしの相談検索システム

<https://consultation-of-living.appspot.com/>



どこの地域でどのような提案
があるのか検索可能です！

田中祐二 SNS

Instagram facebook



議員、地域
活動を紹介
しています。



明るく いきいき暮らせる 安全・安心なみよし市を目指します



みよし市議会議員

田中 祐二

発行日：令和6年1月29日

発行所：トヨタ自動車労働組合

発行人：近藤 大輔

編集者：田中 祐二

印刷所：(株)トヨタエンタプライズ

くらしの相談 担当者レポート No 3

くらしの相談・地域活動

◆交通安全対策◆・・・クッションボール設置による縁石の乗り上げ防止

【相談内容】

みよし市明知町宝栄(県道218号)の歩道にて
車道と歩道を区切る縁石が夜になると間にまぎ
れて全然目立たなく、下校時に自転車で縁石
に激突し車道に倒れた。非常に危険で重大事
故になる恐れがある。

【対策内容】

クッションボール設置により、夜間時も視認性が
向上し縁石の乗り上げを防止。

【対策場所】



明知町宝栄付近

対策前



対策後



◆地域活動◆・・・行事へ参加し地域の方とコミュニケーションを図った

10/14 南中学校清掃ボランティア



三好明知工場の三層会の皆さんと共に実施

10/29 ハロウィンウォークラリー



ウォーリーのコスプレで地域の皆さんと交流

11/14 土砂災害防止 現地調査報告会



危険箇所の説明とハザードマップ作成

11/18 行政区文化展



地域の皆さんが作品展示する秋のイベント参加

11/18 SAKURAイルミネーション



電源はポータブルバッテリーを使用し環境に配慮

12/1～12/7 交通安全立哨



年末の交通安全県民運動で通学路に立哨

議員としての取り組み

◆第4回定例会◆一般質問(12/4~12/5)

【カーボンニュートラルの取り組みについて】

田中：家庭部門における、太陽光パネル設置補助台数の累計は。

答弁：令和4年度末現在で**累計は2,450台**となっております。



田中：太陽光パネルの共同購入事業の成果。また、来年度以降の事業継続について市の考えは。

答弁：受付終了時の、参加登録者数は217件。10月末時点での契約件数は、太陽光パネル設置は6件太陽光パネル+蓄電池設置は2件、蓄電池設置は8件の合計16件で、全て既存住宅への設置です。**来年度以降も継続して実施してまいりたいと考えております。**

田中：公共交通のさんさんバスをE VバスまたはP H E Vバスに更新する計画は。

答弁：みよし市地域公共交通計画において、温室効果ガスを削減した**低炭素社会の実現を図るためE Vバスなどの次世代バスの導入に向けた検討を、実施する事業**として定めております。



重要！



田中：水素社会の実現についての市の考えは。

答弁：水素は、幅広い分野での活用が可能で、カーボンニュートラル時代におけるエネルギーの中核を担うもので、その普及に向けて本市も積極的に取り組んで行かなければならない。愛知県には全国最多となる37の水素ステーションが設置されており、そのうち1つが本市に設置済。その強みを活かし**産業用車両の普及を推進していきたい**と考えております。具体的には、本市の特性に適した車両の開発が前提と

なりますが、ゴミを回収するパッカー車、資源ごみを回収するトラック、給食を配送する車両、市内運送事業者のトラックやさんさんバスなどを事業者の皆様のご理解をいただきながら順次、**燃料電池車への転換を推進**していきたいと考えております。今後、計画の着実な進展により、**水素社会の実現に向け、様々な施策を総動員し更なる加速化**に取り組んでまいります。

【通学路の安全について】

田中：ヒヤリハットを吸い上げる仕組みは。

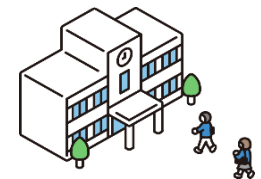
答弁：行政区やP T A及び関係機関等、幅広く情報を集めて提出してもらうよう学校に依頼しヒヤリハットの吸い上げに努めています。

田中：幹線道路の抜け道（住宅地）の対策は。

答弁：特定の車両のみが規制等を受ける様にはできないため、実施について地域の方々との調整をとりながら慎重に進める必要があると考えます。



12/4 登壇の様子



12月議会報告

◆主な補正予算の内容◆

物価高騰対策

給食費無償化支援事業

民間保育園 4園、小規模保育園 2園と市内幼稚園 6園と市民が利用する市外保育園幼稚園に対し 1食あたり保育園の給食費相当を支援金として交付します。

【対象者】

みよし市内で市基準（第2子及び年収360万円）による既減免者を除く市内外園児

【期間】令和6年1月～令和6年3月まで

【支援額】

幼児：4200円×3か月

乳児：3060円×3か月



小中学校給食費無償化事業

国の重点支援地方交付金を活用し物価高騰の保護者負担軽減の為給食費を無償化します。

【対象者】

みよし市内が給食を提供している全児童と全生徒

【期間】

令和6年1月～令和6年3月まで

【支援額】※1食あたり

小学生食材費：290円

(内市費50円)

中学生食材費：330円

(内市費60円)



高校生世代

物価高騰対策支援事業

国の重点支援地方交付金を活用し物価高騰の高校生世代の家庭における保護者負担軽減を図る為、各家庭にお米券を配布し家計支援を行います。

【対象者】

みよし市内在住で平成20年4月1日までに生まれた高校生世代

【配布物】

お米券 10枚（4400円相当）

【配布スケジュール】

広報で周知し1月中旬発送開始予定



くらしの相談担当者は皆様の身近な存在で、どんな小さなご意見にも耳を傾けます。